

風流印字

●発行
(株)和歌山印刷所
〒640-8412 和歌山市狐島609-9
TEL.073-451-4111
FAX.073-452-2631

●発行年月日
2018年6月1日

初夏の風に肌も汗ばむ季節になってきました。いよいよ待ちに待ったサッカーワールドカップが始まります。こんにちは！和歌山印刷所、通称「わいん」です。サッカーの得点のように成果が数字で見えるとモチベーションが高まりませんか？今回は私たちの取り組み「付加価値の見える化」に関する特集です。

■近年の印刷市場

安価なネット印刷の台頭や、家庭用プリンターの進歩が目覚ましいのは今に始まったことではありません。1990年に約9兆円あった印刷市場は、部数削減、Webへの移行に伴う紙離れ等の要因により、2015年には約5.5兆円に縮小し、今後も縮小し続けることが予想されています。今後、印刷業で売上を伸ばしていくには多くの障壁があり、業界全体の課題です。

■利益確保の手段

売上が伸び悩むなかで利益を確保するにはどうすればいいでしょう。地域の印刷会社が採れる対策は限られています。売上を伸ばせずとも、固定費を節減すれば利益幅は確保できます。一番てっとり早く節減できる固定費といえば人件費。しかし、給与や賞与を減らして会社の利益幅を増やすことは、「会社の永続的発達と社員の物心両面の幸福を追求」する弊社の経営理念とは一致しません。そこで導き出されたのが、「付加価値最大化による利益確保」でした。

■付加価値最大化

総売上から変動費（原材料費等）を差し引いたものが、社員のみなさんが汗水垂らして新しく生み出した価値（＝付加価値）です。この付加価値から固定費を差し引き、残ったものが会社の利益になります。つまり、付加価値を最大化して固定費を上回れば、利益が出て会社は黒字になるということです。弊社ではこのことを全社員の共通認識とし、さらに付加価値を圧迫するミス・ロス削減を徹底することで、売上を大きく伸ばせずとも人件費維持と利益幅確保を両立できるよう努めています。

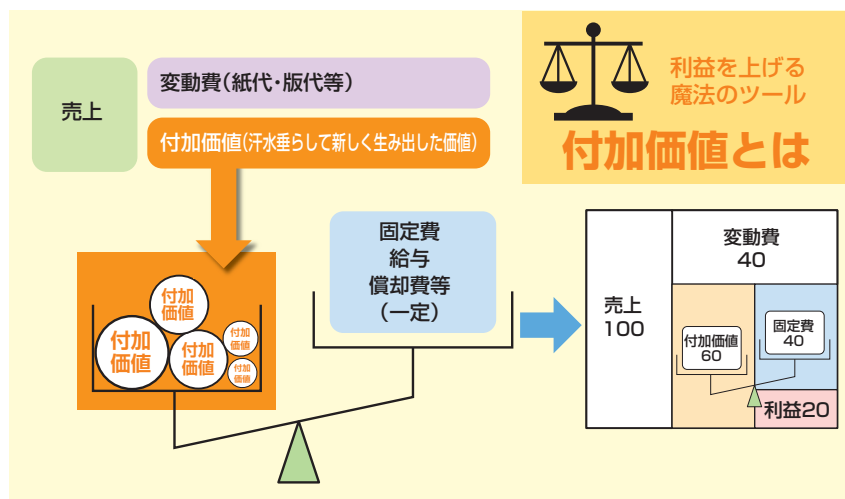
目標達成見える化シート			
3月31日(金)		残り 0日	
売上	現在値 148,815,858円 目標達成まで残り	月額目標 114,639,983円 ?の売上が必要 達成率 129.8%	
変動費 外注代 用紙代	現在値 51,864,269円 目標達成まで残り -1,359,534円	月額目標 50,504,735円 102.7%	
付加価値 1日あたり?	現在値 96,951,589円 目標達成まで残り -32,816,341円	月額目標 64,135,248円 151.2%	
固定費	月額予算 42,240,163円		
残業費 1日あたり?	現在値 2,989,038円 目標予算まで残り -1,093,953円	月額目標 1,895,085円 157.7%	
固定費+残業費	現在値 45,229,201円	月額目標 44,135,248円	
利益	現在値 51,722,389円	月額目標 20,000,000円	

目標利益達成まで残り 0日			
本日の結果	本日の結果	本日の結果	本日の結果
売上 13,685,952円	変動費 11,186,330円	付加価値 1,504,450円	利益 2,499,622円
付加価値 1,504,450円	固定費 9,461,167円		
付加価値 - (固定費+残業費) = 利益となります			

※各数字はダミーです。

■付加価値の見える化

毎日の売上高・変動費・付加価値・固定費・残業費・利益額を「見える化」し、利益目標と現状の差異を全社員に紙やメールにおいて周知しています。目標に対する現状を全社員が意識することで、日々の行動は変わっていきます。また、利益目標を達成すれば余剰利益を従業員に還元する仕組みもあります。日々の行動が変わるのは、このあたりにポイントがあるのかもしれません（笑）では付加価値を最大化するために具体的に何をしているのか？それについては、標準原価と実際原価の算出という仕組みに触れながら、またの機会にご紹介いたします。



わいわい探検隊！

総務課長なやんが
会社のインサイドを
レポートします！



④『わいんにあるスタジオ』

わいんには事務所・工場棟とは別に制作棟があります。事務所・工場棟が現在の場所にできたのが昭和46年5月です。それから遅れること21年、制作棟は平成4年9月に誕生しました。制作棟ができるにあたり、その名称を従業員から募りました。そこで誕生したのが『スタジオ609(ロクマルキュー)』です。スタジオとは、本来は芸術家の仕事場のことをいいます。制作オペレーターの仕事は芸術家の仕事であるという意識を持つよう名付けられました。ちなみに609はわいんの番地です。(和歌山市狐島609番地の9)



印刷七転び八起き

ちよいとコミで小断をひこう

題目紙の厚さ

ある日、弥七と喜八がパンフレットの打ち合わせをしていた。

弥七「喜八、このパンフレットを1000部印刷してくれねえか？」

喜八「毎度あり！して、紙の厚さは何kgにするんだい？」

弥七「ん？喜八、妙なこと言うなあ。どうして厚さの話で重さの単位を持ち出すんだ？」

喜八「何もおかしくねえさ。紙の厚さってのは重さの単位で表すんだ」

弥七「へえ、そうなのか！てっきり、今回おいらがまだボケてねえから、先にボケはじめたのかと思ったぜ」

喜八「お前さん、いつもわざとやってたのか…」

弥七「で、厚さとkgがどう関係すんだい？」

喜八「…ああ、紙ってのは全紙（規格の最大サイズ）1000枚分の重さで厚さを表すんだ。70kgとか90kgって言う具合にな」

弥七「なるほどねえ。なら、少し厚めの90kgにしようか」

喜八「よし良かった！出来上がり次第持つていくよ」

弥七「ところで…おいらたちは友達だよな？」

喜八「ああ、少なくともおれはそう思っついいるが…」

弥七「じゃあこの印刷代だが、友達価格であとどこまで安くしてくれるんだい？」

喜八「なんか様子がおかしいと思ったら、値切ることを考えてたのか。紙を厚くするのは構わねえが、面の皮を厚くするんじゃないよ！」

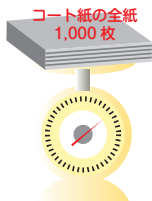
どうもお後がよろしいようで…。



紙の厚さと単位について

コート紙 90kg

コート紙の全紙
1,000枚で 90kg



我ら、NLスタッフ!!

ニュースレター

ニュースレター
制作担当

NO GAME NO LIFE!!

津村泰史(出力部次長:43歳)です!

私の趣味は、最近様々なメディアで取り上げられている「eスポーツ」です。スポーツといっても運動ではなく、コンピュータゲームを介して対戦する競技のことです。

世界的にもプロライセンス化が進み、大会規模も大きく、優勝賞金が3億円の大会もあるくらいです。

一昔前は、「ゲームは1日1時間」、「ゲームばかりやってないで勉強なさい」と言われたものですが、ゲームで生活できる時代がやってきました。

ゲームをやるときは「勝ち」にこだわり、仕事においては印刷物の「価値」にこだわってみたいです。



自分との戦い

和田友敦(制作部係長:36歳)です!

気候もよくなり、私にとって毎年恒例になった自転車通勤の時期になりました。

所属する制作部の業務は一日中パソコンと向き合っておりますので、車通勤の冬場は全くといっていいほど運動しません。野球少年だったあの頃を思い出し、少しでも運動をしようとロードバイクを購入してから早8年!飽き性な私が珍しく継続できていることに自分でもビックリしています!!夏場、毎年6kgは確実に落ちるんです。ただ冬場、きっちり6kg蓄えます(笑)

今年こそは6kg減をキープすると意気込む今日の頃です。



和歌山印刷所ニュースレター・アンケートのコーナー

今回の記事で印象に残った記事などがありましたら下記のチェックボックスにチェックを入れ、感想をご記入の上で FAX を送っていただくとクオカード (500 円分) を抽選でプレゼントいたします。(FAX/073-452-2631)

☐特集「付加価値」 ☐わいわい探検隊 ☐印刷七転び八起き ☐我ら、NLスタッフ!!

ご意見・ご感想等 (御社名 /

御氏名 /

)

編集後記

先月号では智弁和歌山について特集しましたが、実はフォルテワジマ3階の「わかやまスポーツ伝承館」にて、先日まで智辯和歌山準優勝展が開かれていました。盛況だったようで、噂を聞いて足を運ばれた方もいらっしゃると思います。この伝承館では高校野球以外にも、和歌山ゆかりのスポーツ選手たちの展示もされているので、興味がある方は食事・買い物・お風呂ついでに覗いてみてください。

(編集長：椿原健太)